

新型コロナウイルス感染症患者（81例目）の発生について（第1報）

令和2年5月3日（日）、舟入市民病院から、看護師1名が新型コロナウイルスの感染が疑われる症状を呈している旨の連絡があり、本市衛生研究所で検査を実施したところ、同日、陽性であることが確認された。

1 患者概要

- (1) 居住地：広島市
- (2) 職業等：医療従事者（看護師）
- (3) 症状：発熱、倦怠感、咳、咽頭痛

2 検査に至った経緯

- | | |
|----------|---|
| 4月24日（金） | 37.7℃の発熱、倦怠感が出現
舟入市民病院を受診
医師が新型コロナウイルス感染症を疑い、検体を採取
PCR検査の結果、新型コロナウイルス陰性と判明 |
| 4月27日（月） | 症状軽快（～5月1日） |
| 5月2日（土） | 37.6℃の発熱、咳が出現 |
| 5月3日（日） | 咽頭痛、倦怠感が出現
舟入市民病院を再度受診
医師が新型コロナウイルス感染症を疑い、検体を採取
PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明 |
| 5月4日（月） | 感染症指定医療機関に入院 |

※本人は常時マスクを着用。発症後（4月24日以降）は勤務していない。

3 今後の対応

- ・現在までに確認できた患者の行動歴をもとに、濃厚接触者あるいはその可能性のある者に対し、患者との接触状況や健康状態についての把握など、逐次、積極的疫学調査を実施しているところである。
- ・更に患者の詳細な行動歴の確認を行った上で積極的疫学調査を行い、その結果をもとに、当該濃厚接触者に対する、健康観察（毎日の体温確認等）と、必要に応じてPCR検査を適切に実施することとしている。
- ・この調査により把握した感染拡大防止のために必要な情報は、速やかに市民に広く提供することとしている。